



2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月3日

上場会社名 株式会社日本触媒 上場取引所 東
 コード番号 4114 URL <https://www.shokubai.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）五嶋 祐治朗
 問合せ先責任者（役職名）総務部長（氏名）田畑 敦士 TEL (06) 6223-9111
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満は四捨五入して表示）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	195,461	△13.9	1,485	△86.0	3,629	△73.6	1,997	△79.5	1,540	△83.5	6,030	△26.0
2020年3月期第3四半期	227,105	△12.3	10,630	△48.9	13,766	△46.2	9,720	△49.5	9,350	△50.6	8,153	△46.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	38.61	—
2020年3月期第3四半期	234.47	—

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	469,722	326,020	319,909	68.1	8,022.58
2020年3月期	475,641	326,108	319,699	67.2	8,017.17

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	90.00	—	90.00	180.00
2021年3月期	—	45.00	—		
2021年3月期（予想）				45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	260,000	△14.0	1,000	△92.4	3,500	△77.8	1,000	△91.0	25.08	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	40,800,000株	2020年3月期	40,800,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	923,971株	2020年3月期	923,272株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期3Q	39,876,441株	2020年3月期3Q	39,877,291株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(参考情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（以下、当四半期累計期間）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、米国、欧州では依然として厳しい状況にあり、中国では持ち直しの動きが続く一方で、アジア新興国では一部に持ち直しの動きがみられるものの依然として厳しい状況にあるなかで推移しました。また、長期化する米中貿易摩擦による影響や新型コロナウイルス感染症の再拡大など、先行きが不透明な状況が続きました。

日本経済は、生産や輸出に持ち直しの動きがみられるものの、企業収益の大幅な減少が続くなど、依然として厳しい状況にあるなかで推移しました。

化学工業界におきましては、需要に回復の兆しがみられるものの、その動きが弱まっており、依然として厳しい事業環境のなかで推移しました。

①全体の状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上収益	227,105	195,461	△31,644	△13.9%	302,150
営業利益	10,630	1,485	△9,145	△86.0%	13,178
税引前利益	13,766	3,629	△10,138	△73.6%	15,748
親会社の所有者に帰属する 四半期（当期）利益	9,350	1,540	△7,810	△83.5%	11,094
基本的1株当たり 四半期（当期）利益	234.47円	38.61円	△195.86円	△83.5%	278.21円
ROA（資産合計税引前利益率）	3.8%	1.0%	—	△2.8ポイント	3.3%
ROE（親会社所有者帰属持分 四半期（当期）利益率）	3.9%	0.6%	—	△3.3ポイント	3.5%
為替（USD、EUR）	108.67円/USD	106.12円/USD		△2.55円	108.72円/USD
	121.08円/EUR	122.42円/EUR		1.34円	120.83円/EUR
国産ナフサ価格	42,300円/kl	28,800円/kl		△13,500円/kl	42,900円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

このような状況のもと、当社グループの当四半期累計期間の売上収益は、新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦の影響による世界景気の減速などを受けて、原料価格や製品海外市況の下落に伴い販売価格が低下したことや、販売数量が減少したことにより、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べて316億4千4百万円減収（△13.9%）の1,954億6千1百万円となりました。

利益面につきましては、生産・販売数量の減少や、在庫評価差額などの加工費が増加したこと、原料価格よりも製品価格の下がり幅が大きくスプレッドが縮小したこと、当社の連結子会社であるニッポンショックバイ・ヨーロッパ N.V.（以下、NSE）の固定資産に対する減損損失17億9千5百万円や当社と三洋化成工業株式会社との経営統合の中止に伴う関連費用16億7千9百万円を計上したことなどにより、営業利益は、前年同期に比べて91億4千5百万円減益（△86.0%）の14億8千5百万円となりました。

税引前利益は、営業利益や持分法による投資利益の減少などにより、前年同期に比べて101億3千8百万円減益（△73.6%）の36億2千9百万円となりました。

その結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べて78億1千万円減益（△83.5%）の15億4千万円となりました。

②セグメント別の概況

[基礎化学品事業]

アクリル酸及びアクリル酸エステルは、新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦による世界景気の減速などを受け、需要低迷により製品海外市況が下落したことや、国産ナフサ価格の下落に伴い原料価格が下落したことにより、販売価格が低下したことや、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

酸化エチレンは、国産ナフサ価格の下落に伴い原料価格が下落したことにより販売価格が低下したことや、景気の減速に伴う需要低迷などで販売数量が減少したことにより、減収となりました。

エチレングリコールは、販売数量を増加させましたが、製品海外市況下落などに伴い販売価格が低下したことにより、減収となりました。

セカンダリーアルコールエトキシレートは、販売数量を増加させましたが、原料価格の下落などに伴い販売価格が低下したことにより、減収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業の売上収益は、前年同期に比べて15.1%減少の781億1千4百万円となりました。

営業利益は、生産・販売数量が減少したことや、在庫評価差額などの加工費が増加したこと、スプレッドの縮小などにより、前年同期に比べて46.3%減少の23億6千3百万円となりました。

[機能性化学品事業]

高吸水性樹脂は、原料価格や製品海外市況の下落に伴い販売価格が低下したことや、販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

特殊エステルは、新型コロナウイルス感染症などによる世界景気の減速により需要が低迷し、販売数量が減少したことや、製品海外市況の下落などに伴い販売価格が低下したことにより、減収となりました。

コンクリート混和剤用ポリマー、洗剤原料などの水溶性ポリマー及び塗料用樹脂は、需要低迷などで販売数量が減少したことや、販売価格が低下したことにより、減収となりました。

無水マレイン酸は、販売数量を増加させましたが、原料価格の下落などで販売価格が低下したことにより、減収となりました。

電子情報材料及びエチレンイミン誘導品は、販売価格は上昇しましたが、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

樹脂改質剤及び粘着加工品は、需要低迷などで販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

ヨウ素化合物は、販売価格の上昇や、販売数量を増加させたことにより、増収となりました。

以上の結果、機能性化学品事業の売上収益は、前年同期に比べて12.2%減少の1,115億9百万円となりました。

営業利益は、生産・販売数量が減少したことや、NSEの固定資産に対する減損損失を計上したことなどにより、前年同期に比べて88.3%減少の5億5千6百万円となりました。

[環境・触媒事業]

プロセス触媒、排ガス処理触媒及び脱硝触媒は、販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

燃料電池材料は、販売価格が低下したことなどにより、減収となりました。

リチウム電池材料は、販売数量を増加させたことなどにより、増収となりました。

以上の結果、環境・触媒事業の売上収益は、前年同期に比べて28.6%減少の58億3千9百万円となりました。

営業利益は、生産・販売数量が減少したことなどにより、前年同期に比べて91.0%減少の6千3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末（以下、前年度末）に比べて59億1千9百万円減少の4,697億2千2百万円となりました。流動資産は、前年度末に比べて115億1千5百万円減少しました。原料価格や製品海外市況の下落に伴い販売価格が低下したことや、販売数量が減少したことなどから、営業債権が減少したことなどによるものです。非流動資産は、前年度末に比べて55億9千6百万円増加しました。保有株式の時価の上昇によりその他の金融資産が増加したことなどによるものです。

負債合計は、前年度末に比べて58億3千万円減少の1,437億2百万円となりました。借入金を返済したことなどによるものです。

資本合計は、前年度末に比べて8千9百万円減少の3,260億2千万円となりました。その他の資本の構成要素が増加したものの、配当金の支払いなどから、利益剰余金が減少したことなどによるものです。

親会社所有者帰属持分比率は、前年度末の67.2%から68.1%へと0.9ポイント増加しました。なお、1株当たり親会社所有者帰属持分は、前年度末に比べて5.41円増加の8,022.58円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間（以下、当四半期累計期間）末における現金及び現金同等物は、設備投資等の投資活動によるキャッシュ・フローの支出及び財務活動によるキャッシュ・フローの支出が、営業活動によるキャッシュ・フローの収入を上回ったため、前連結会計年度末に比べて49億4千万円減少の389億2千9百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間（以下、前年同期）の337億8千1百万円の収入に対し、当四半期累計期間は304億4千9百万円の収入となりました。法人所得税の支払額が減少したものの、税引前四半期利益が減少したことなどにより、前年同期に比べて33億3千2百万円の収入の減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の235億3百万円の支出に対し、当四半期累計期間は234億9千6百万円の支出となりました。当四半期累計期間は関係会社株式の取得による支出がなかったことなどにより、前年同期に比べて7百万円の支出の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の112億3千8百万円の支出に対し、当四半期累計期間は115億7千9百万円の支出となりました。借入金の返済が進捗したことなどにより、前年同期に比べて3億4千1百万円の支出の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の連結業績につきましては、売上収益2,600億円、営業利益10億円、税引前利益35億円、親会社の所有者に帰属する当期利益10億円を見込み、2020年11月6日の発表値を据え置いております。

前回精査中としていた経営統合関連費用を計上しましたが、一方でアクリル酸及びアクリル酸エステルの販売数量が想定よりも増加することや、在庫評価差額などの加工費の減少も見込まれるため、前回発表値並みの業績を予想しております。

通期の業績につきましては、第4四半期連結会計期間の為替レートを105円/USD、120円/EURとし、国産ナフサ価格を36,000円/k1の前提としております。

なお、報告セグメント別（連結）の通期業績予想値は以下のとおり変更しております。

・報告セグメント別 業績予想値

(単位：億円)

	基礎化学品事業		機能性化学品事業		環境・触媒事業		調整額	合計	
	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	営業利益	売上収益	営業利益
今回発表値	1,000	25	1,520	0	80	0	△15	2,600	10
前回発表値	1,000	14	1,520	△7	80	△2	5	2,600	10
差異	—	11	—	7	—	2	△20	—	—

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。なお、経営統合関連費用については、調整額に含まれております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	43,869	38,929
営業債権	74,570	69,398
棚卸資産	60,762	58,946
その他の金融資産	9,894	11,392
その他の流動資産	5,663	4,579
流動資産合計	194,759	183,244
非流動資産		
有形固定資産	200,252	200,433
のれん	4,303	4,155
無形資産	10,239	9,785
持分法で会計処理されている投資	19,823	18,791
その他の金融資産	33,748	40,976
退職給付に係る資産	7,540	7,476
繰延税金資産	3,179	3,087
その他の非流動資産	1,796	1,774
非流動資産合計	280,881	286,477
資産合計	475,641	469,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	44,741	43,045
社債及び借入金	17,177	22,501
その他の金融負債	8,289	11,159
未払法人所得税	2,370	640
引当金	4,879	2,787
その他の流動負債	4,971	5,129
流動負債合計	82,427	85,261
非流動負債		
社債及び借入金	38,854	29,002
その他の金融負債	7,110	6,299
退職給付に係る負債	14,509	14,643
引当金	1,929	2,091
繰延税金負債	4,704	6,405
非流動負債合計	67,105	58,441
負債合計	149,532	143,702
資本		
資本金	25,038	25,038
資本剰余金	22,472	22,472
自己株式	△6,281	△6,284
利益剰余金	280,555	276,955
その他の資本の構成要素	△2,086	1,728
親会社の所有者に帰属する持分合計	319,699	319,909
非支配持分	6,410	6,111
資本合計	326,108	326,020
負債及び資本合計	475,641	469,722

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	227,105	195,461
売上原価	186,168	161,202
売上総利益	40,937	34,259
販売費及び一般管理費	31,551	30,218
その他の営業収益	2,072	1,713
その他の営業費用	828	4,269
営業利益	10,630	1,485
金融収益	1,456	1,501
金融費用	660	277
持分法による投資利益	2,340	920
税引前四半期利益	13,766	3,629
法人所得税費用	4,046	1,632
四半期利益	9,720	1,997
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	9,350	1,540
非支配持分	370	457
四半期利益	9,720	1,997
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	234.47	38.61
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益	9,720	1,997
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動額	1,590	5,545
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	10	△0
純損益に振り替えられることのない 項目合計	1,601	5,545
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,926	△974
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△1,242	△538
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△3,168	△1,511
税引後その他の包括利益	△1,567	4,033
四半期包括利益	8,153	6,030
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	7,914	5,597
非支配持分	239	433
四半期包括利益	8,153	6,030

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2019年4月1日残高	25,038	22,472	△6,274	276,934	3,942	—
四半期利益	—	—	—	9,350	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,591	10
四半期包括利益	—	—	—	9,350	1,591	10
自己株式の取得	—	—	△6	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△7,178	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△16	27	△10
所有者との取引額等合計	—	—	△6	△7,194	27	△10
2019年12月31日残高	25,038	22,472	△6,280	279,090	5,559	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2019年4月1日残高	896	4,838	323,008	6,219	329,227
四半期利益	—	—	9,350	370	9,720
その他の包括利益	△3,038	△1,437	△1,437	△131	△1,567
四半期包括利益	△3,038	△1,437	7,914	239	8,153
自己株式の取得	—	—	△6	—	△6
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△7,178	△261	△7,439
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	16	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	16	△7,184	△261	△7,445
2019年12月31日残高	△2,142	3,418	323,738	6,197	329,935

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動額	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高	25,038	22,472	△6,281	280,555	126	—
四半期利益	—	—	—	1,540	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	5,542	△0
四半期包括利益	—	—	—	1,540	5,542	△0
自己株式の取得	—	—	△4	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	0	—	—	—
配当金	—	—	—	△5,383	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	243	△243	0
所有者との取引額等合計	—	△0	△4	△5,140	△243	0
2020年12月31日残高	25,038	22,472	△6,284	276,955	5,425	—

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高	△2,212	△2,086	319,699	6,410	326,108
四半期利益	—	—	1,540	457	1,997
その他の包括利益	△1,485	4,058	4,058	△24	4,033
四半期包括利益	△1,485	4,058	5,597	433	6,030
自己株式の取得	—	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	—	0	—	0
配当金	—	—	△5,383	△731	△6,115
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△243	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△243	△5,387	△731	△6,119
2020年12月31日残高	△3,697	1,728	319,909	6,111	326,020

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	13,766	3,629
減価償却費及び償却費	21,175	21,911
減損損失	—	1,795
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	54	63
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	261	164
受取利息及び受取配当金	△1,453	△1,093
支払利息	401	250
持分法による投資損益 (△は益)	△2,340	△920
営業債権の増減額 (△は増加)	7,355	5,123
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,258	1,949
営業債務の増減額 (△は減少)	△573	△1,822
その他	△437	678
小計	34,951	31,726
利息及び配当金の受取額	5,293	2,358
利息の支払額	△357	△349
法人所得税の支払額	△6,105	△3,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,781	30,449
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,721	△22,246
無形資産の取得による支出	△1,279	△824
投資の取得による支出	△3,515	△424
投資の売却及び償還による収入	3,262	448
関係会社株式の取得による支出	△443	—
その他	△808	△450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,503	△23,496
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	534	△7,197
長期借入れによる収入	8,771	8,191
長期借入金の返済による支出	△11,834	△5,447
リース負債の返済による支出	△1,263	△1,008
自己株式の取得による支出	△6	△4
配当金の支払額	△7,178	△5,383
非支配持分への配当金の支払額	△261	△731
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,238	△11,579
現金及び現金同等物に係る換算差額	△249	△313
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,210	△4,940
現金及び現金同等物の期首残高	47,434	43,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,224	38,929

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率に基づき算定しております。

(セグメント情報等)**1 報告セグメントの概要**

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類・性質の類似性等を勘案して事業が区分され、それぞれの取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、区分された事業を基礎とした製品の種類のセグメントから構成されており、これらの事業セグメントの集約はせず、「基礎化学品事業」、「機能性化学品事業」及び「環境・触媒事業」の3つを報告セグメントとしております。

「基礎化学品事業」は、アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、セカンダリーアルコールエトキシレート、グリコールエーテル等を製造・販売しております。「機能性化学品事業」は、高吸水性樹脂、特殊エステル、医薬中間原料、コンクリート混和剤用ポリマー、電子情報材料、ヨウ素、無水マレイン酸、粘接着剤・塗料用樹脂、粘着加工品等を製造・販売しております。「環境・触媒事業」は、自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、プロセス触媒、排ガス処理装置、燃料電池材料等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	91,988	126,938	8,178	227,105	—	227,105
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	25,280	4,365	1,539	31,184	△31,184	—
計	117,268	131,303	9,717	258,289	△31,184	227,105
セグメント利益	4,401	4,750	699	9,851	779	10,630
金融収益	—	—	—	—	—	1,456
金融費用	—	—	—	—	—	660
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	2,340
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	13,766

(注) セグメント利益の調整額779百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	78,114	111,509	5,839	195,461	—	195,461
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	20,132	2,379	1,196	23,707	△23,707	—
計	98,246	113,888	7,034	219,168	△23,707	195,461
セグメント利益	2,363	556	63	2,983	△1,497	1,485
金融収益	—	—	—	—	—	1,501
金融費用	—	—	—	—	—	277
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	920
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	3,629

(注) セグメント利益の調整額△1,497百万円には、セグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社損益が含まれております。なお、全社損益のうち△1,679百万円は当社と三洋化成工業株式会社との経営統合中止に伴う経営統合関連費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

機能性化学品事業において、有形固定資産の減損損失1,795百万円を計上しております。

(参考情報)

【海外売上収益】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益(百万円)	63,488	29,215	16,232	12,900	121,835
連結売上収益(百万円)					227,105
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合(%)	27.9	12.9	7.1	5.7	53.6

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上収益(百万円)	52,999	29,675	14,245	9,120	106,039
連結売上収益(百万円)					195,461
連結売上収益に占める 海外売上収益の割合(%)	27.1	15.2	7.3	4.7	54.3

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
- (1) アジア ……………東アジア及び東南アジア諸国
 - (2) 欧州 ……………ヨーロッパ諸国
 - (3) 北米 ……………北アメリカ諸国
 - (4) その他の地域 ……………アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域
3. 海外売上収益は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上収益の合計金額であります。